

事業所名

ゆにこーんハート(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和7 年

2 月

13 日

法人（事業所）理念		ゆにこーんグループでは「輝け未来へ 子どもたち」をスローガンに、子どもたちの未来に生き抜く力を育んでいきます。					
支援方針		アセスメントを定期的に実施し、根拠のある支援を実施する。 また、一人ひとりの個性に合わせた支援の提供を通じて、子どもたちが成長できるように、ともに歩んで行きます。					
営業時間		9 時	15 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	日々の子どもの様子の観察、体調管理をこまめに行っている。また、担任・こども園・保育園関係者等と情報共有を行いながら、子どもが元気に活動ができるようサポートする。お休みをした日の療育は可能な限り、振替を実施し、療育機会の保証を行っている。					
	運動・感覚	音楽療育を用いて、子ども一人ひとりのアセスメントを実施している。 リトミックや体操、リズム遊びを、子ども一人ひとりの発達や興味・課題に合わせて取り入れている。 発語しながら体を動かすことで情緒の安定や思考力、表現力の向上を支援している。					
	認知・行動	子ども一人ひとりのアセスメントを実施している。 子ども一人ひとりの興味や関心、課題を整理し、「ちょっと頑張ればできるもの」から「自信をもってできる」につなげるための活動を取り入れている。					
	言語 コミュニケーション	ことば音楽療法(個別療育)を用いて、子ども一人ひとりに合わせた療育を実施している。 言葉だけでなく、子どもが自分の思いを伝えることができるよう、個別・小集団の中で姿勢・ジェスチャーなども取り入れている。					
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングを行い、指導に当たる職員と関係性を築けるよう、アットホームな環境を提供している。個別療育から小集団療育によって、子どもがのびのびと自己表現できる場を提供している。また、活動を通して、ルールやマナーなどそれぞれの課題によって指導している。					
家族支援		希望に応じ見学会を実施。保護者が療育の様子を観察し、日々の成長の様子を児童発達支援管理責任者から報告する。また、日々の指導記録を文書で保護者に報告している。必要に応じて、きょうだい児についての相談にも応じる。		移行支援	進学先へのスムーズな移行やスムーズな進級を目指し、それぞれのニーズに合わせた活動・遊びを提供する。		
地域支援・地域連携		担任等関係者との情報共有を定期的に行い、ゆにこーんハートで身に着けた力を在籍級で発揮できるよう、関係者との連携を大切にしている。		職員の質の向上	定期的に教育・障害・衛生など、職員の質の向上のための研修を実施している。		
主な行事等		活動の中で、季節にちなんだ遊び（子どもの日や七夕、クリスマスなど）を活動や制作活動に取り入れている。 また、毎月避難・防災訓練を実施し、職員・児童ともに有事の際に速やかに安全を確保できるよう努めている。					